

菊池地域は、熊本テクノポリス計画の成果を踏まえ、熊本の明日を担う高度技術産業と新事業・新産業創出の拠点として、更なる企業立地を推進する。菊池渓谷や菊池温泉をはじめとする観光資源を生かした菊池ツーリズム(菊池地域の特性を生かした、気軽に楽しめる短期滞在型のグリーンツーリズム)の確立と体制づくりを行う。

阿蘇地域は、県下最大の観光地であるが、阿蘇の自然、歴史、文化、産業、人といった資源に着目し、これらの素材を組み合わせることによって、新たな交流拠点づくりを推進し、阿蘇ツーリズムの展開が図れる新しい滞在型観光の提供に取り組む。また、観光エリアを結ぶ域内周遊道路軸の整備・強化を推進する等、阿蘇地域における観光ポテンシャルの向上を図る「観光」を視点とした道路などの交通基盤の整備に取り組む。さらに高冷地としての冷涼な気候を生かした農業施策に取り組むとともに、収益性の高い林業経営を推進する。

## (2) 地域雇用開発促進のための措置

### イ 新たな雇用機会の開発の促進に関する事項

産業構造の転換が進む中、企業誘致、個人の創業、企業の新分野進出を促進し、新たな雇用の創出を進める。また、U・Iターンを促進し、地域内企業が必要とする高度技術者や創業等に伴う人材を確保する。さらに、本地域内において事業所を設置・整備して本地域内に居住する求職者等を雇い入れる事業主に対し、賃金等の費用負担に応じた助成措置等の活用を促進する。

### ロ 職業能力開発の推進に関する事項

本地域の実情に応じた職業能力開発を関係機関と連携し効果的に行う。また、本地域の企業の新事業分野への進出に必要とされる人材の育成及び確保を図る。そのため、公共職業能力開発施設においても地域の訓練ニーズの把握に努め、当該ニーズに応じた効果的な職業能力開発、委託訓練等を実施する。特に、「重点5分野」のうち新製造技術関連分野・情報通信関連分野に係る人材を育成するため、県立技術短期大学校において新たに設置する「映像システム技術科」を活用し、地域産業における技術革新の進展に対応する人材の育成に努める。また、民間における認定職業訓練への支援を行う。

さらに、平成14年度にオープンする「くまもと県民交流館」に「しごと支援センター(仮称)」を設置し、能力開発・就業相談、各種情報提供、技術講習などの就業に係る支援を行う。

### ハ 労働力需給の円滑な結合の促進及び各種支援措置の周知徹底に関する事項

(財)熊本県雇用環境整備協会の雇用総合ホームページにより、各種助成金検索、U・Iターン求人情報、市町村の定住情報、適性診断コーナー等の総合的雇用情報の提供を行う。また、熊本県地域雇用対策推進員を積極的に活用し、国や県の施策を事業主に提供するとともに、きめこまかな求人情報の収集に努め、労働力需給の円滑な結合の促進に努める。さらに、中高年齢者の雇用を阻害している要因の一つである、採用時の年齢制限の撤廃に向けた環境整備の促進に取り組む。